

平成12年度落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成12年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成13年1月24日(水)に池之端文化センターにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者68名、委託関係者41名ほか、計115名の参集を得て、除草剤9

薬剤(127点)、生育調節剤13薬剤(77点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成12年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除 草 剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < >=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. CG-231GT フロアール剤 (レバントGT) ブタフェナシ 3.6% グリホサートイソプロピルアミン塩 14.4%	ブドウ	適用性 新 規	群馬園試、 山梨果試、 兵庫中央農技、 島根農試、 岡山農試 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10ℓ>	継)	・ 効果の確認 ・ 薬害試験
		薬 害 新 規	岩手農研、 兵庫中央農技 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 120→120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 300ml<10ℓ> ; 土壌処理		
	カキ	適用性 継 続	宮城園試、 福島会津、 奈良果樹振興、 和歌山果試紀北、 福岡農総試園研 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10ℓ>	実)	[カキ: 雑草全般] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 40～60ml/a <10L/a> ・ 茎葉処理
		薬 害 継 続	愛知農試園研、 岐阜農総研 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 120→120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 300ml<10ℓ> ; 土壌処理		
	ウメ	適用性 継 続	茨城農総園研、 群馬園試、 埼玉園試、 奈良果樹振興、 徳島果試県北 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10ℓ>	実) 継)	[ウメ: 雑草全般] ・ 春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 40～60ml/a <10L/a> ・ 茎葉処理 ・ 薬害試験
		薬 害 継 続	群馬園試、 埼玉園試 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 120→120→120ml<10ℓ> ②春期又は夏期 300ml<10ℓ> ; 土壌処理		

[ハースタ液剤]

A. 除 草 剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 <>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
2.F-701 顆粒水和剤 カルフエントラザンエチル 0.7% グリホサートアミン塩 25.0% [エフ・エム・シー]	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央農試, 大阪農技, 大分農技 (3)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 30, 40, 50 g<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10ℓ>	実・ 継	実) [ブドウ、ナシ: 雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・30～50g/a <10L/a> ・茎葉処理 継) ・低薬量での草種と効果の確認
	ナシ	適用性 継 続	福島植防, 新潟農総研園研, 栃木農試, 鳥取園試 (4)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 30, 40, 50 g<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10ℓ>		
3.F-702 液剤 カルフエントラザンエチル 0.5% グリホサートイソプロピルアミン塩 20.0% [エフ・エム・シー]	モモ	適用性 新 規	福島植防, 富山農技果試, 長野果試, 山梨果試 (4)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10ℓ>	継	継) ・効果の確認 ・薬害試験
	カキ	適用性 新 規	福島会津, 岐阜農総研, 奈良果樹振興, 和歌山果試紀北, 福岡農総試園研 (5)	[雑草全般] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 40, 50, 60ml<10ℓ> ; 茎葉処理 対: ハースタ液剤 50ml<10ℓ>	継	継) ・効果の確認 ・薬害試験
4. MON-93A 液剤 (ブロンコ) グリホサートアミン塩 33% [日本モンサント]	カキ	適用性 新 規	長野南信農試, 岐阜農総研, 三重農技, 奈良果樹振興, 愛媛果試 (5)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5, 5(専用/スル), 10ℓ>, 50ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: 三共の草枯らし 25ml<2.5ℓ(専用/スル)>	実・ 継	実) [カキ: 雑草全般(スギナを 除く)] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象; 25～50ml/a 多年生雑草対象; 50～100ml/a <2.5～5L/a(専用/スル使用), 5～10L/a> ・茎葉処理 継) ・効果の確認 ・薬害試験
		適用性 新 規	長野南信農試, 愛知農試園研, 岐阜農総研, 奈良果樹振興, 愛媛果試 (5)	[多年生雑草(スギナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5, 5(専用/スル), 10ℓ>, 100ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: 三共の草枯らし 25ml<2.5ℓ(専用/スル)>		
5. MON-96A 液剤 (ラウンドアップハイロード) グリホサートアミン塩 41% (つづく)	ブドウ	適用性 継 続	北海道中央農試 (1)	[多年生雑草(スギナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5, 5(専用/スル), 10ℓ>, 100ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: 三共の草枯らし 50ml<2.5ℓ(専用/スル)>	実・ 継	実) 前年通り [ブドウ: 雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象; 25～50ml/a 多年生雑草対象; 50～100ml/a <2.5～5L/a(専用/スル使用), 5～10L/a> スギナ対象; 150～200ml/a <2.5～5L/a(専用/スル使用)> ・茎葉処理 継) ・スギナに対する効果の確認

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 く>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 〔対象雑草；ねらい〕 処理時期 ；薬量g・ml<水量ml>/a ；処理方法等	判 定	内 容
5. MON-96A 液剤 (つづき)	セイ フルツ	適用性 新 規	石川砂丘地農試、 愛知農試園研、 香川農試府中、 愛媛果試、 福岡農総試園研 (5)	〔一年生雑草〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；25ml<2.5,5(専用ノズル)、 10ℓ>、50ml<5ℓ> ；茎葉処理 対：一任	継	継) ・効果の確認 ・薬害試験
		適用性 新 規	愛知農試園研、 愛媛果試 (2)	〔多年生雑草(スギナを除く)〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；50ml<2.5,5(専用ノズル)、 10ℓ>、100ml<5ℓ> ；茎葉処理 対：一任		
〔日本モンサント〕		薬 害 新 規	石川砂丘地農試、 香川農試府中 (2)	〔薬害試験〕 ①春期、夏期、秋期 400→400→400ml<10ℓ> ②夏期 1000ml<10ℓ> ；土壌処理		
6. NH-007 70アブノル剤 ピラフルフェニチル 0.16% グリホサートイソプロピルアミン塩 30.0%	ブドウ	適用性 新 規	岩手農研、 秋田果試天王、 石川砂丘地農試、 長野果試、 愛知農試園研 (5)	〔雑草全般〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；40,50,60<10ℓ> ；茎葉処理 対：ノズル液剤 50ml<10ℓ>	継	継) ・効果の確認
	ナシ	適用性 新 規	茨城大学、 埼玉園試、 鳥取園試、 高知農技果試、 長崎果試 (5)	〔雑草全般〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；40,50,60<10ℓ> ；茎葉処理 対：ノズル液剤 50ml<10ℓ>	継	継) ・効果の確認
〔日本農業〕	モモ	適用性 新 規	福島植防、 群馬園試、 長野南信農試、 香川農試府中、 大分農技 (5)	〔雑草全般〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；40,50,60<10ℓ> ；茎葉処理 対：ノズル液剤 50ml<10ℓ>	継	継) ・効果の確認
7. S-878 顆粒水和剤 (グランドボーイWDG) グリホサート 12.0% フルメタザジン 1.2%	ブドウ	適用性 継 続	青森りんご試県南、 岩手農研、 長野中信農試、 兵庫中央農技、 広島農技果樹 (5)	〔雑草全般〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；30,50,100g<10ℓ> ；茎葉処理 対：ブリアノックスL液剤100ml<10ℓ> ノズル液剤 50ml<10ℓ>	実 継	実)〔ブドウ、ナシ：雑草全般〕 ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象：30～50g/a 多年生雑草対象：50～100g/a <10L/a> ・茎葉処理
〔住友化学工業〕	ナシ	適用性 継 続	茨城大学、 新潟農総研園研、 奈良果樹振興、 鳥取園試、 熊本農研果樹 (5)	〔雑草全般〕 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ；30,50,100g<10ℓ> ；茎葉処理 対：ブリアノックスL液剤100ml<10ℓ> ノズル液剤 50ml<10ℓ>	実 継	継) ・低薬量での草種と効果の確認

A. 除 草 剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 <>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
8. WOC-01 液剤 (三共の草枯らし) グリサートイゾプロピル 塩 41%	オウ トウ	適用性 新 規	青森県試験南、 秋田県試、 福島植防、 長野県試 (4)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5, 5ℓ (専用/スℓ)>, 10ℓ>, 50ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ 液剤 25ml <2.5ℓ (専用/スℓ)>	継	継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験
		適用性 新 規	青森県試験南、 秋田県試、 長野県試 (3)	[多年生雑草(スギナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5, 5ℓ (専用/スℓ)>, 10ℓ>, 100ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ 液剤 50ml <2.5ℓ (専用/スℓ)>		
		薬 害 新 規	岩手農研、 山形砂丘地農試 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 200ml→200→200ml<10ℓ> ②春期又は夏期 500ml<10ℓ> ; 土壌処理		
	ウ メ	適用性 継 続	茨城大学、 愛知農試園研、 大阪農技、 徳島県試北 (4)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5, 5ℓ (専用/スℓ)>, 10ℓ>, 50ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ 液剤 25ml <2.5ℓ (専用/スℓ)>	実	実) [ウメ: 雑草全般(スギナを除く)] ・ 春〜夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・ 一年生雑草対象; 25〜50ml/a 多年生雑草対象; 50〜100ml/a <2.5〜5L/a (専用/スℓ使用)、 5〜10L/a> ・ 茎葉処理
		適用性 継 続	茨城大学、 愛知農試園研、 大阪農技、 徳島県試北 (4)	[多年生雑草(スギナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5, 5ℓ (専用/スℓ)>, 10ℓ>, 100ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ 液剤 50ml <2.5ℓ (専用/スℓ)>		
		薬 害 継 続	埼玉園試、 大阪農技 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 200ml→200→200ml<10ℓ> ②春期又は夏期 500ml<10ℓ> ; 土壌処理		
	ク リ	適用性 新 規	新潟農総研園研、 岐阜中山間地、 兵庫中央農技、 島根農試 (4)	[一年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 25ml<2.5, 5ℓ (専用/スℓ)>, 10ℓ>, 50ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ 液剤 25ml <2.5ℓ (専用/スℓ)>	継	継) ・ 効果の確認 ・ 薬害試験
		適用性 新 規	岐阜中山間地、 兵庫中央農技、 福岡農総試豊前、 熊本農研球磨 (4)	[多年生雑草(スギナを除く)] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 50ml<2.5, 5ℓ (専用/スℓ)>, 10ℓ>, 100ml<5ℓ> ; 茎葉処理 対: ラウンドアップ 液剤 50ml <2.5ℓ (専用/スℓ)>		
		薬 害 新 規	新潟農総研園研、 岐阜中山間地 (2)	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 200ml→200→200ml<10ℓ> ②春期又は夏期 500ml<10ℓ> ; 土壌処理		

[三共]

A. 除 草 剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 < >=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
9. YF-65① 液剤 (ブ'リク'ロックスL) (マイ'ット) ジ'クワットジ'ロミド' 7% パ'ラコートジ'クロリド' 5%	ブドウ	適用性 継 続	青森りんご試験南、 石川砂丘地農試、 長野中信農試、 大阪農技、 熊本農研球磨	[多年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 100, 150, 200ml<10ℓ> ; 茎葉処理(展着剤加用) 対: ハ'ス液剤 100ml<10ℓ>	実 ・ 継	実) [ブドウ: 雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象; 60～100ml/a 多年生雑草対象; 150～200ml/a スギナ対象 ; 100～200ml/a <10L/a> ・茎葉処理 継) ・低薬量(100ml)での多年生雑 草に対する効果の確認
	ナ シ	適用性 新 規	群馬園試、 埼玉園試、 長野南信農試、 長崎果試、 熊本農研果樹	[多年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 100, 150, 200ml<10ℓ> ; 茎葉処理(展着剤加用) 対: ハ'ス液剤 100ml<10ℓ>	継	継) ・多年生雑草に対する効果の確 認 ・薬害試験
		薬 害 新 規	石川農総研、 群馬園試	[薬害試験] ①春期、夏期、秋期 400→400→400ml<10ℓ> ②春期又は夏期 1000ml<10ℓ> ; 土壌処理 (共に展着剤加用)		
	モ モ	適用性 継 続	新潟農総研園研、 群馬園試、 愛知農試園研、 香川農試府中	[多年生雑草] 春期及び夏期 雑草生育期(草丈30cm以下) ; 100, 150, 200ml<10ℓ> ; 茎葉処理(展着剤加用) 対: ハ'ス液剤 100ml<10ℓ>	実 ・ 継	実) [モモ: 雑草全般] ・春～夏期、雑草生育期 (草丈30cm以下) ・一年生雑草対象; 60～100ml/a 多年生雑草対象; 150～200ml/a スギナ対象 ; 100～200ml/a <10L/a> ・茎葉処理 継) ・低薬量(100ml)での多年生雑 草に対する効果の確認
[ゼネカ]			(4)			

B. 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 <>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. AGS-20 液剤 (アグレプト) ストレプトマイシン 20% [明治製菓]	ブドウ (大粒種)	適用性 継 続	長野果試、 長野中信農試、 山梨果試、 岡山農試、 徳島果試県北、 長崎果試	[ジベレリン]処理適期幅の拡大、無 種子化率の向上 ①開花2週間前から開花始期ま で ; 1000倍(200ppm)<100~150g> ; 単用処理 ②満開期 ; 1000倍(200ppm) ; 花房浸漬(ジベレリンとの混用) (展着剤無加用) (6) 対: 慣行処理	継 継)	・効果の確認
2. AKD-8085 液剤 MCPB 0.2% [アグロネーション]	モモ	適用性 継 続	山形園試、 福島果試、 長野果試、 長野南信農試、 山梨果試、 和歌山果試紀北、 岡山農試 (7)	[摘花] ①開花30%時 ② " 50%時 ③ " 70~80%時 ; 400, 300, 200倍液(展着剤無加 用) ; 立木全面又は枝別散布	実 ・ 継	実) [モモ: 摘花] ・開花30~80%時 ・200倍 ・立木全面散布 継) ・処理濃度と効果の確認
3. CS-2H 水溶剤 (セルバイン) 硫酸カルシウム 57% 塩化カルシウム 27% その他 16% [白石カルシウム]	ナシ (豊水)	適用性 継 続	千葉大学、 茨城農総園研、 鳥取園試、 福岡農総試園研、 佐賀果試 (5)	[蜜症軽減] 満開15日~20日後より10~15日 間隔で5回散布 ; 500, 400, 300倍液 ; 枝別散布	継	継) ・効果の確認
4. GP-011 液剤 n-Propyl dihydroj asmonate(PDJ) 1% GA ₃ 1% [GP研究会 ; 日本ゼオン]	ブドウ (デラウェア)	作用性 継 続	山梨果試、 島根農試 (2)	[無核化、果粒肥大促進] 満開約14日前 花房浸漬→満開 約10日後 果房散布 ; 100倍液→200倍液, 100倍液→ 400倍液(展着剤無加用) (2) 対: GA ₃ 慣行	—	(・適用性試験にて検討)
	ブドウ (ピオーネ)	適用性 継 続	長野中信農試、 広島農技果樹、 福岡農総試園研 (3)	[無核化、果粒肥大促進] 満開時 花房浸漬→満開10~15 日後 果房、茎葉散布 ; 800倍液→800倍液, 800倍液 →1600倍液 (3) 対: GA 25ppm→GA 12.5ppm	実 ・ 継	実) [ブドウ(ピオーネ): 無核化] ・満開時→満開10~15日後 ・800倍→800~1600倍 ・花房浸漬→果房、茎葉散布 継) ・効果の確認
5. KT-30S 液剤 (フルメット) ホルクロルフェニロン 0.1% [協和発酵工業]	ブドウ (マスカット オブアレキ サントリア ; 施設)	適用性 継 続	島根農試、 岡山農試 (2)	[果粒肥大促進] 満開時 花房浸漬→満開10~15 日後 果房浸漬 ; 2→5ppm, 5→5ppm	実	実) [ブドウ(マスカットオブアレサントリ ア; 施設): 肥大促進] ・満開期→満開10~15日後 2~5ppm→5ppm 花・果房浸漬
	ナシ (豊水)	適用性 継 続	千葉大学、 広島県立大学、 茨城農総園研 (3)	[蜜症防止] 満開~満開3日後 ; 2, 5ppm ; 果(花)そう散布	実 ・ 継	実) [ナシ(豊水): 蜜症防止] ・満開期 ・2~5ppm ・果そう散布(果そう全体に十 分付着するように散布する。) 注) 高濃度で果実が変形する 場合がある。 継) ・濃度と果実への影響の確認

B. 生育調節剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) 〔委託者〕	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 ＜ ＞=中間または 試験実施中(数)	試験設計〔ねらい〕 処理時期 ；薬量g・ml＜水量ml＞／a ；処理方法等	判 定	内 容
6. NB-27 液剤 (フラスター) スチロコトリド 44%	ブドウ (デラウェア)	適用性 継 続	秋田果試天王、 山形園試、 新潟農総研園研、 石川砂丘地農試 (4)	[新梢伸長抑制] ①展開葉 7～8枚 (GA処理3～4日前) ②展開葉10～11枚 (GA処理2～3日後) ；1000, 800倍液 ＜10～15 ｇ＞ (展着剤無加用) ；立木全面散布	実	実)〔ブドウ(デラウェア)：新梢伸 長抑制〕 ・展開葉7～11枚時 ・800～1000倍＜10～15L/a＞ 立木全面散布 ・1500～2000倍＜20～25L/a＞ 立木全面散布(スチロコトリド)散布)
		適用性 継 続	山形園試 (1)	[新梢伸長抑制 ；スチロコトリド散布] ①展開葉 7～ 8枚 (GA処理3～4日前) ②展開葉10～11枚 (GA処理2～3日後) ；2000, 1500倍液 ＜20～25 ｇ＞ (展着剤無加用) ；立木全面散布		
		適用性 継 続	島根農試、 岡山農試、 福岡農総試園研 (3)	[遅伸び防止] ①満開15日後 ②満開35日後 ；1000, 800倍液 ＜10～15 ｇ＞ (展着剤無加用) ；立木全面散布		
	ブドウ (ピオーネ)	適用性 継 続	長野中信農試、 山梨果試、 岡山農試、 香川農試府中、 長崎果試 (5)	[遅伸び防止] ①満開15日後 ②満開35日後 ；500倍液 ＜10～15 ｇ＞ (展着剤無加用) ；立木全面散布	実・ 継	実)〔ブドウ(ピオーネ)：遅伸び 防止〕 ・満開後15～35日 ・500倍＜15L/a＞ ・立木全面散布 継) ・効果及び薬害の確認
〔日本曹達〕						
7. NB-32 液剤 リン酸 7% 加里 6% マンガン 0.1% 鈷素 0.6% 鉄 0.05% 銅 0.03% 亜鉛 0.03% モリブデン 0.053%	オウ トウ	作用性 継 続	青森県試県南、 山形園試 (2)	[着色促進(硬度維持)] ①落花10日後及び落花20～24日 後の2回散布 ②収穫開始14日前及び7日前の2 回散布 ③ ①＋②の4回散布 ；1000倍液 (展着剤加用) ；枝別散布 対：サンキャッチ液剤30S 300倍液 収穫開始14日前及び7日前の 2回散布	一	(・適用性試験で検討(処理時 期、処理回数))
		適用性 継 続	愛知農試園研、 長崎果試 (2)	[果実の着色促進] 満開後35～40日 ；700, 500倍液 ；枝別散布 (果房中心)		
〔日本ゼオン〕						
8. PDJ 液剤 n-Propyl dihydroj asmonate 5%	ブドウ (巨峰)	作用性 継 続	広島県立大学、 長野中信農試 (2)	[果実の成熟(着色)促進] 満開後15～20日 ；5000, 3000, 1000倍液 ；枝別散布 (果房中心)	実・ 継	実)〔ブドウ(巨峰)：着色促進〕 ・満開後35～40日 ・500倍 ・果房散布 継) 満開後15日処理の検討
		適用性 継 続	愛知農試園研、 長崎果試 (2)	[果実の着色促進] 満開後35～40日 ；700, 500倍液 ；枝別散布 (果房中心)		
〔日本ゼオン〕						

B. 生育調節剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 <>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
9. RIC-1 (ケルパ ッカ66) 海藻ヒジネート	ブドウ	適用性 継 続	青森りんご試験南、 福岡農総試園研	[さし木の根および地上部 の生育促進] 挿木時 ; 1, 2, 3ml/ <3~5 g/さし床うね長1m> ; 灌水処理	実・ 継	前年通り 実) [ブドウ; さし木の地上部 の生育促進及び根の発根促 進] ・さし木時 ・1~2ml<3~5L/うね1m> ・灌水処理 継) 効果の確認
	ナ シ (幸水)	適用性 継 続	千葉大学、 埼玉園試	[品質、収量への影響(連年処 理)] ①2~3月; 10~35ml/樹(1000倍 液); 土壌灌水→開花1ヶ月後 及び収穫1ヶ月前(2回散布); 3000倍液 ②2~3月; 10~35ml/樹(1000倍 液); 土壌灌水 ③落花直後から2週間毎7回散布 ; 2000倍液	継	継) ・処理方法の再検討
	モ モ	適用性 継 続	群馬園試、 山梨果試、 愛知農試園研	[苗木の 根および地上部の生育促進] 3~4月 ; 1, 2, 3, 5ml/樹 <1~3 g/樹> ; 灌水処理	実・ 継	実) [モモ: 苗木の生育促進] ・3~4月 ・3~5ml/樹 <1~3L/樹> ・灌水処理 継) ・効果の確認
		適用性 継 続	福島果試、 香川農試府中	[品質、収量への影響(連年処 理)] ①3月上中旬; 10~35ml/樹; 土 壌処理→収穫後; 1000倍液; 土壌処理 ②4月中下旬→5月中下旬→収穫 後 ; 2000倍→2000倍→1000倍液 ; 葉面散布	継	継) ・処理方法の再検討
	[ロイヤルイン' ストリス']		(2)			
10. TMP-951 水和剤 Aminoehoxyvinylgl ycine 15%	モ モ (無袋)	作用性 継 続	果樹試、 筑波大学、 広島県立大学	[熟期遅延] ①収穫20日前 ② 10 ; 5000, 2500, 1000倍液 (展着剤無加用) ; 立木全面又は枝別散布	継	継) ・濃度と効果の確認
		適用性 継 続	福島果試、 長野果試、 長野南信農試、 山梨果試、 岡山農試	[熟期遅延] ①収穫20日前 ② 10 ; 5000, 2500倍液 (展着剤無加用) ; 立木全面又は枝別散布		
[ト・メン、ア' カネショウ]			(5)			

B. 生育調節剤 つづき

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 <>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
11. TS-303 液剤 2 α , 3 α -dipropion loxy-22, 23-epoxy- 24S-ethyl- β -homo -7-oxa-5 α -choles tan-6-one 30ppm [明治製菓]	オウ トウ	適用性 継 続	青森りに試県南、 秋田果試、 山形園試、 長野果試 (4)	[着果率向上(花粉発芽率と花粉 管伸長の向上)] 鱗片が開き芽の中の小花が確認 できた時期(開花約10日前) ; 3000, 2000, 1000倍液 ; 結実樹及び受粉樹に散布し1 回受粉する ; 無処理で1回受粉	実・ 継	実) [オウトウ: 着果率向上] ・開花約10日前(小花確認可能 期) ・2000~3000倍 ・立木全面散布 (継) ・効果の確認
12. I-MCP 粉剤 1-メチルクロア [®] ロベ [®] 0.14%	ナ シ	自 主	千葉農試 (1)	[日持ち性向上] 収穫後 ; 500ppb (0.8g/12ml/m ³), 1000ppb (1.6g/25ml/m ³) ; 暴露処理	—	
13. CX-10 シナミド 10%	オウ トウ	自 主	山形園試、 山形砂丘地農試 (2) 山形園試 (1)	[発芽及び生育促進] 1 月上~中旬 ; 10倍(1%), 20倍(0.5%)液 ; 全面散布 [花芽の摘芽] 3 月中旬 ; 10, 20倍液 ; 全面散布	—	

C. 平成11年度 生育調節剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名 (品種)	試験の 種 類 新・継 の 別	試験実施場所 <>=中間または 試験実施中(数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 ; 薬量g・ml<水量ml>/a ; 処理方法等	判 定	内 容
1. DNK-01 水溶剤 シナミド 14% [電気化学工業]	ブドウ (施設)	適用性 継 続	広島県立大学、 石川砂丘地農試、 大阪農技、 大分農技 (4)	[萌芽促進] 1 1 月~1 月 ; 30, 20, 15倍液<20 μ > ; 全面散布及び塗布 ; 無処理	実	実) [ブドウ(施設): 萌芽促 進] ・11月~2月 ・15~30倍 ・結果母枝への散布または塗布 処理
2. RIC-1 液剤 (ケルバック66) 海藻糞ゼネト [ロイヤルダストリス]	ナ シ (幸水)	適用性 継 続	千葉農試 (1)	[苗木の 根および地上部の生育促進] 3~4 月 原液1, 2, 3, 5ml/樹 <水1~3 μ /樹灌水> 対: 無処理 <水1~3 μ /樹灌水>	実・ 継	実) [ナシ(幸水): 苗木の生育 促進] ・3~4月 ・3~5ml/樹 <1~3L/樹> ・灌水処理 (継) ・効果の確認